

第19回 国際開発研究大来賞 決まる

(2015年10月15日発表)

一般財団法人国際開発機構(FASID)が主催する
おおきた しょう
第19回(2015年度)「国際開発研究 大来賞」は
下記のように決まりました。

この賞は、国際開発の分野における研究奨励と促進、
良書の発掘に資するため、国際開発の様々な課題に
関する優れた指針を示す研究図書を顕彰するものです。

【受賞作品】

ふるかわ みつあき

古川 光明 著

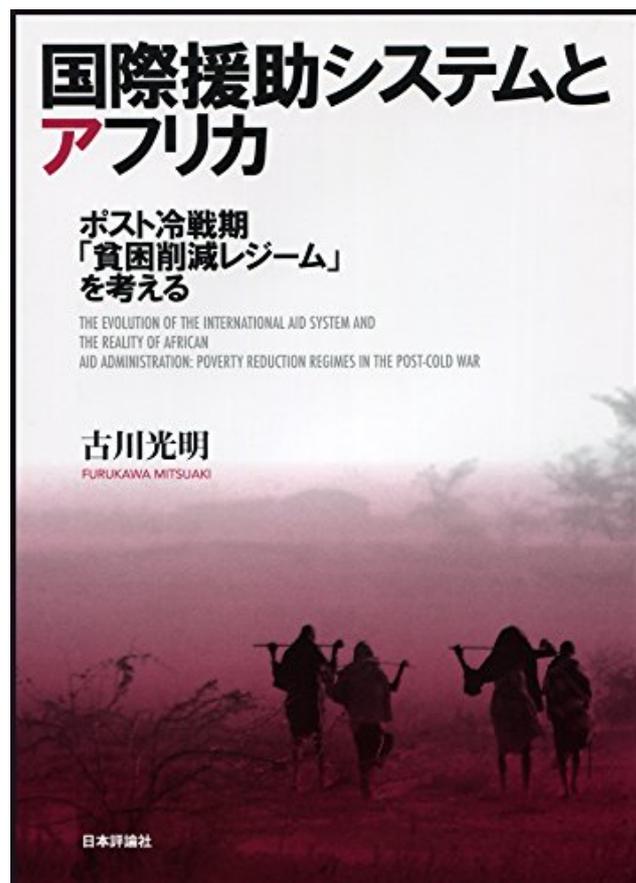
〔国際協力機構(JICA)南スーダン事務所長〕

『国際援助システムとアフリカ』

ポスト冷戦期「貧困削減レジーム」を考える』

(日本評論社)

外部データへ  National Diet Library
国立国会図書館サーチ



この受賞を祝して **表彰式典**および**記念講演会**を
2015年12月上旬に執り行います。

開催の詳細および受賞作品紹介リーフレット
(審査委員による選評、受賞者の言葉他)は
FASID website にてご案内しますので
ひきつづきご注目下さい。(11月上旬予定)

本賞は、開発援助を含む国際開発の分野における課題を主たるテーマとする
日本語の研究図書であって、過去1年間(第19回は、2014年4月1日から2015年3月31日)に
初版が国内で市販された日本語の研究図書を対象として公募しました。
多くの皆さまより ご推薦・応募 本賞事業へ参加をいただき、ありがとうございました。

【第19回 審査委員会】

委員長 杉下 恒夫 (FASID 理事長)

委員 荒木 光弥 (国際開発ジャーナル社代表取締役・主幹)

絵所 秀紀 (法政大学 教授)

大野 泉 (政策研究大学院大学 教授)

滝澤 三郎 (国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) 元駐日代表
東洋英和女学院大学大学院国際協力研究科 教授)

岡田 尚美 (FASID 専務理事)